



# 令和5年度 小金井市立小金井第一中学校 学校経営方針



現在を見つめ、未来を創造する心身ともに健康で民主的な人間を育成するように努める。

○すすんで学び考える人になろう・・(知) 重点

○広く思いやる人になろう・・(徳) ○自ら鍛える人になろう・・(体)

### 【目指す学校の姿】

- ○一人一人の学びを保障する学校 ○豊かな心と健康な体が育つ学校
- ○安全に生活を送ることができる学校
- ○教職員が能力を十分に発揮する学校
- ○学校が地域に開かれ、家庭・地域と共にある信 頼される学校

#### 【目指す生徒の姿】

- ○主体的に、学び続ける生徒
- ○礼儀を大切にし、あいさつがしっかりできる生徒
- ○自他の生命を尊重し、偏見と差別のない好ましい 人間関係を築く生徒
- ○社会のルールを身に付け、規律を守ることができ
- ○健康の保持増進と体力の向上に努める生徒
- ○諸活動に意欲的に取り組み、目標に向かって頑張 れる生徒

### 【目指す教師の姿】

- ○常に指導力向上を目指す教師
- ○思いやりがあり人間性豊かな教師
- ○生徒の良さを伸ばし、自信を付けさせること ができる教師
- ○常に危機意識をもってことにあたる教師

## 

### 1 組織的な学校運営

- ★ コミュニティースクールとして「開かれた教育課程」を推進し、家庭・地域 と連携しながら、チームとして生徒に必要な力を身に付けさせる。
- ★ 学習指導要領での確実な指導を行い、適正な評価・評定を実施する。 「知識・技能」「思考・判断・表現力」「主体的に学習に取り組む態度」
- ★ 「特別な教科 道徳」の授業改善に取り組むと共に評価についての検証を行 う。

# 2 質の高い教育の創造

- ★ ICT(クロームブック)を効果的に活用し、学習内容の深い学びを促す。
- ★ いじめを許さない環境づくりに取り組む。人権教育の推進を徹底する。
- ★ 様々な体験活動を通して、豊かな人間性や価値観の形成および課題発見や課 題解決能力の育成を図り、キャリア教育を推進する。
- ★ I組・G組・コスモス教室との相互理解を進め、組織的支援体制を充実させ る。

### 3 生徒指導の充実

- ★ 学校生活の適応が難しい生徒や特別な支援を要する生徒の早期発見に努め、 全校体制で適切な支援活動を推進する。
- ★ 不登校生徒については、SC·SSW やもくせい教室と連携しながら組織的に 対応する。
- ★ 失敗から学ばせ、結果だけでなく取り組んだ過程を適切に評価する。
- ★ SNS によるトラブル、薬物乱用防止など最新の状況を踏まえた適切な指導 を実施する。

#### 4 信頼を高める取組

- ★ いじめ・不登校問題には迅速かつ組織的に対応する。また、食物アレルギー の管理とチェック体制を徹底し、給食事故を起こさない。
- ★ 体罰や暴言、不適切な指導などを厳に戒め、信頼を損なわない取り組みを推 進する。
- ★ HPや学校だよりなどで情報を発信し安心感と信頼感の獲得に努める。